

# K-TEC 通信

2020/12

Vol.27

Konnan Teacher Education Center



写真：今年度教員採用試験に現役合格したみなさん

## P.2

今年度教員採用試験  
合格おめでとうございます！

## P.3

- ・教員採用試験合格体験報告会
- ・教員採用試験に向けて  
ー教職教育センターの取り組みー
- ・採用自治体別の合格者人数

## P.4

- ・「想い」
- ・「教職を志すみなさんへ」



# 今年度 教員採用 試験

# 合格おめでとうございます!!

今年度、教員採用試験に合格されました皆様に心よりお祝い申し上げます。  
掲載させていただいた方以外で合格された方は教職教育センターまでご一報ください。

## ★座右の銘、合格獲得に向けて心掛けていたこと



文学部日本語日本文学科

**石井 七奈さん**

神戸市：中学校 国語

### 「初志貫徹」

苦手なことから逃げない。  
最後まで絶対に諦めない。



文学部日本語日本文学科

**立花 七海さん**

大阪府：中学校 国語

### 「水のように生きよ」

絶対に教員になるという  
強い意志を持つ。



文学部日本語日本文学科

**久保田 渚早さん**

兵庫県・岡山市・高知県：小学校

### 「為せば成る」

一人でやるのではなく友達と一緒に  
やれるところまでやる。



文学部日本語日本文学科

**段 まいさん**

愛知県・高知県：小学校

「逆境の中で咲く花は、ど  
の花よりも貴重で美しい」



文学部英語英米文学科

**穂原 叶珠さん**

岡山県・鳥取県・高知県：小学校

「自分らしさを大切に」



文学部社会学科

**中越 健人さん**

兵庫県・高知県：中学校 社会

「克己心(こっきしん)」

試験を楽しむようにしていた。



文学部人間科学科

**二宮 緋奈子さん**

大阪府：中学校 社会

### 「挑戦を楽しむ」

楽しみながらなら頑張れる！



理工学部生物学科

**村上 一寿さん**

鳥取県：高校 理科

### 「読書百遍意自ずから通ず」

自分と合格できる人の距離  
を常に省察したこと。



理工学部機能分子化学科

**名坂 和真さん**

兵庫県：中学校 理科

「蒔かぬ種は生えぬ」



経済学部経済学科

**藤滝 壮一郎さん**

香川県：小学校

教員になりたいという強い  
思いで取り組んでいま  
した。



経済学部経済学科

**小林 由奈さん**

兵庫県・高知県・鳥取県：小学校

### 「1mm成長」

大きなステップアップなんて必要ない。  
1mmでも右肩あがりならそれでいい！



経済学部経済学科

**前田 祐治さん**

愛知県・高知県：中学校 社会

夢を追いつける勇気さえ  
あれば、その夢は必ず実  
現できる。



法学部法学科

**佐藤 美紅さん**

神戸市・愛知県・高知県：中学校 社会

### 「一期一会」

運を良くすること、勉強  
を楽しむこと。



知能情報学部知能情報学科

**堂前 仁志さん**

大阪府：中学校 数学

自分で決めた事を最後まで  
やりきる。



知能情報学部知能情報学科

**森田 優亜さん**

岐阜県：中学校 数学

### 「敵は己の中にあり」

数学の問題でも試験についてわからない  
ことをそのままにせず、じっくり考えたり  
それでもわからなければ人に相談する。



自然科学研究科知能情報学専攻

**間 健吾さん**

大阪府：中学校 数学

### 「四知」

天知る、地知る、我知る、  
人知る。



文学部日本語日本文学科 2020年3月卒

**大畑 花菜子さん**

大阪府：中学校 国語

とにかく1次の突破に向け  
て、教職教養と一般教養の  
勉強を頑張っていました。



文学部英語英米文学科 2020年3月卒

**中村 優太さん**

神奈川県：高校 英語

「The die is cast.」

経済学部経済学科 2019年3月卒

**伊藤 榛南さん**

兵庫県・岐阜県：高校 地歴・公民  
なぜ教師になりたいのかを常  
に考えるようにしていました。

法学部法学科 2019年3月卒

**鳥居 柚希さん**

兵庫県：高校 地歴・公民  
「涓滴岩を穿つ」

知能情報学部知能情報学科 2019年3月卒

**小原 唯さん**

岐阜県：中学校 数学  
「有限の時間に  
無限の努力を」

文学部日本語日本文学科 2014年3月卒

**上野 雅浩さん**

豊能地区：中学校 国語  
「心の赴く処に」



# 教員採用試験合格体験報告会

11月7日(土)15時から1-21講義室にて合格体験報告会を開催しました。

勉強方法や各自治体の出題傾向とその対策、リフレッシュ方法など、これから教員採用試験を受験する後輩たちに向けて報告をしました。

教員をめざす学生にとって、教員採用試験に向けての本格的なスタートの日になりました。

\*\*\*\*\* 質疑応答の一部を紹介します。\*\*\*\*\*

**Q：スクールサポーターをされていませんか？どの位のペースで参加されていませんか？**

**A：**・神戸市のスクールサポーターを週1回、別にボランティア活動を週1回参加していた。  
・神戸市スクールサポーターを3年生後期から月曜日の午後のみ参加していた。  
部活動にも参加でき、長期的に学校体験ができる。

\*スクールサポーターは直接、学校現場を経験できる活動です。教員採用試験の際、アピールポイントとなるので積極的に参加しましょう。神戸市スクールサポーターは随時受け付けています。希望者は教職教育センターまで。

**Q：就活と教職を迷っています。両方をやっていくのはどうでしょうか？**

**A：**・3年生の夏にインターンシップに行った。インターンシップに行くことは、企業の様子を知るといいと思う。  
・2月末から3月初めまで、インターンシップに行ったが、3月下旬からは教員採用試験の勉強に取り組んだ。途中で迷っていたが、やはり教員になりたかったので、教職を選んだ。

\*教職への道は険しいので、二兎を追うことは現実には困難。意識の上でも、教職一本に絞り込まないと合格には届かない。周りが企業の内定をもらっていても、自分を信じて、本気でやり通すことが大事。

**Q：複数の自治体を受験した場合、経費はいくらぐらいかかりますか？**

**A：**・自治体によるが、10万円程度。連泊した場合20万円。  
・経費も必要だが、体力も必要。

**Q：高等学校より中学校に合格した方が多いですが、中学校にした理由は？**

**A：**・中学校の時に感銘を受けた先生がいる。その先生が自分の目標とする先生だから。  
・中学校と高等学校、教えた時にどちらが楽しいかなど考えた。  
・中学校の方が、倍率が低い。(笑)

\*先生方の講評より

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、想定外の状況となった。4月から6月中旬までは、エントリーシートの添削をメールで行ったり、面接指導をZoomで行うなど、大きな制約がある中で、可能な指導を行った。夏期の採用試験対策講座(一次・二次)については、講座の実を挙げるためにはどうしても対面指導が必要であるとの判断のもと、甲南学園新型コロナウイルス感染症対策本部に特別申請し、徹底したコロナ対策を行いながら時間を限定して対面での指導を実施した。制約の中、受験生も教員も苦しかったがオール甲南で取り組めたと思う。

勉強時間は1日10時間は当たり前のこと。一人で孤独な個人戦を黙々と乗り越えようとすると、同じ目標に向かう友人と一緒に団体戦でも頑張れたことがいい結果につながった。

挫けそうになった時にそれを支えるのは「執着心」である。どうしても教員になりたいという執着心をもって頑張り切り、3年生諸君は、来年、この合格体験報告会で発表していただきたい。

\*合格体験報告会のレジュメは、KTC(11号館2階)にあります。



## 教員採用試験に向けて —教職教育センターの取り組み—

教職教育センターでは、教員採用試験に向けてさまざまな取り組みを実施しています。

各教科の指導力を高めるための教職指導員の先生方による「教科別指導」、教員としての実践的指導力を身に付けることを目的とした各種講座、また、各自治体による「採用試験説明会」など年間を通して取り組んでいます。教員採用試験合格に向けて、積極的に参加しましょう！

○ 2020年度の実施状況

4月末 メールによる個別相談およびZoom対応(相談・面接指導)  
第1回 教科別指導(レポート提出、ビデオ視聴など)

6月下旬～7月中旬 教員採用試験 一次対策講座  
(対面での実施)  
「集団討議・個人面接・場面指導等」



7月下旬～8月中旬 教員採用試験 二次対策講座  
(対面での実施)  
各自の自治体の試験内容に沿って、個別対応。

11月 第2回 教科別指導(対面での実施)

○ 今後の予定

2021年2月 春期講座(3年生対象)  
「面接講座(個人面接)・(集団討議、小論文)」「自己PR力アップ」など

第3回 教科別指導

★東京アカデミーによる講座(予定)

12月 3年生対象：教職教養対策講座  
(オンデマンド配信)

2021年2月 2年生対象：一般教養対策講座  
(オンデマンド配信)

\*詳細については、My KONANでお知らせします。

### 採用自治体別の合格者人数

(卒業生も含む) 2020.11.20 現在

兵庫県	23人	神奈川県	1人
神戸市	8人	京都府	1人
高知県	6人	大阪府豊能地区	1人
大阪府	5人	岡山市	1人
岐阜県	4人	広島県	1人
大阪市	2人	香川県	1人
岡山県	2人	愛媛県	1人
東京都	1人	合計	58人

(のべ人数)

## 「想い」

豊山明弘

2016年度 法学部法学科卒業

こんにちは。私は大学を卒業し、大阪府内の中学校で社会科の教員として働いています。教員になり今年で4年目になります。私が教員になり、大切にしていることを微力ですが、後輩の皆さんへ伝えたいと思います。そして今回このような機会を頂いた、藤本課長をはじめ教職センター事務室のみなさんに感謝を申し上げます。



私が大切にしていることの1つ目は子どもの『琴線に触れること。』です。先輩教員から教えられたことです。『琴線に触れる』とは『人間の心の奥深くにある感じやすい心情に触れて感動すること、感動を与えること』という意味です。私は日記帳を使い、子どもたちと文章のやり取りをしています。ただ返事をするだけでなく、子どもたちにどんな言葉をかければ、心情を揺らすことができるのか、子どものためになるのは何なのかを常に考えて毎日返事を書いています。日記だけでなく、日頃の生活でもそうですが、『琴線に触れる』ために大切なのは、子どもの様子をよく『観察』することです。その日の表情、言動など子どもの様子を知れるものはたくさんあります。そして子どもの様子を同僚の先生に報告するようにしています。子どもをよく観察し、琴線に触れ、そしてチームで育てていくことがとても大切だと思います。

2つ目は『想い続けること。』です。私は担任をした生徒で忘れられない生徒がいます。授業中は寝るか立ち歩くか。校舎内を追いかけっこしたこともあります。あまりにも私の想いが伝わらず、学校から駅までの帰り道の間、『何のために教師になったのだろう。』と自分を責め、この仕事が嫌いになりかけたときもあります。ですが、迎えた卒業式の日、その生徒から手紙をもらいました。その手紙には『たくさん叱ってくれてありがとう。これからも頑張る。』と書いてありました。短い手紙でしたが、私にとって宝物です。

最近、卒業生からもらった手紙を見返す機会がありました。その中に『先生がかけてくれた言葉が自信になっている。』と書いてくれた生徒がいました。私はその時、教員という職業は子どもたちの人生に大きな影響を与える職業だと改めて感じました。

私が採用試験で悩んでいたとき、熱く私のために接してくれた教職センターの先生方のおかげで今があると思っています。想いを持ち続ければ、必ず人に伝わります。私がそうだったように。だからどんなときも諦めずに頑張ってください。

## 「教職を志すみなさんへ」

酒井耀士

2017年度 知能情報学部知能情報学科卒業

現在、大阪の公立中学校で数学の教師として働いています。思えば中学生の頃から漠然と教壇に立つイメージを抱いていました。高校・大学に進学してもそのイメージが変わることなく、気が付けばこの場所にいました。改めて思うと、学校が好きだったんだなあと感じます。実際に働き始めて数年ですが、生徒の成長が感じられたり、手ごたえのある授業が出来たり、逆にさっきの授業はよくなかったと反省したり、充実した毎日を過ごしています。



もちろんしんどいことも多いですし、なんなら個人的には6:4でしんどいと感じることが多いです。それでもこの仕事を続けていられる理由は、しんどいことが報われる瞬間が多いからです。遅くまで教材研究に励み、何度もプリントを作り直し、やっと完成した授業で子供たちが想定以上の反応を見せてくれる。そんな瞬間に私は教師という職業の魅力を感じます。

さて、教師の仕事では、生活指導や部活動・クラスづくりなど、様々な場面で生徒と関わることがありますが、生徒を引き付けるのは絶対に授業の面白い先生です。みなさんには是非とも面白い授業をして欲しいと思っています。教師の人間性だけでは、生徒はついてきません。豊かな人間性の土台の上に、より良い授業を積み重ねていけるように我々も成長していかなければならないと強く感じています。常に学び続ける姿勢を忘れずに生徒の手本となり続けてください。そして、今年度は新型コロナウイルスの影響で教育現場にも、リモート授業など様々な変化がありました。そこで感じたことですが若さは大きな武器です。経験が少ないからこそ思いつく柔軟な発想で色々なチャレンジをしてください。

偉そうに色々書かせていただきましたが、様々な生徒がいるように、様々な先生がいていいと思います。みなさんなり理想の教師像に向かってこれからも頑張ってください。応援しております。

## 甲南大学 教職教育センター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1  
TEL:078-435-2277 FAX: 078-435-2278  
E-mail:kyooshoku@adm.konan-u.ac.jp

●教職教育センターホームページ●

<https://www.konan-u.ac.jp/ktec/>

教職を目指すみなさんへの情報(採用情報、免許更新講習、講師登録制度、教員採用試験対策など)をお知らせしています。